

1 学年・教科 小学校1～2年 生活

2 テーマ 「やさいをそだててみよう」

3 指導計画

時間	ねらい	学習活動	評価			
			知	思	態	評価方法
1	知っている野菜を相手に正確に伝えることができるようにする。	知っている野菜を発表する。	○			発言
2 本時	高校生と触れ合い、体験活動を楽しむことができるようにする。	高校生とサツマイモの苗植え体験をおこなう。	○		○	グループワーク 行動観察
3	野菜の成長に気づき、栽培する楽しさを発見することができる。	高校生に成長の記録を手紙にして送る。		○	○	ワークシート
4	収穫体験を通して、育てることの大変さや楽しさ、収穫することの喜びを味わう。	高校生と一緒に芋掘り体験をする。			○	行動観察

4 期待できる基礎的・汎用的能力

- (1) 人間関係形成・社会形成能力（コミュニケーション・スキル）【人】
- (2) 自己理解・自己管理能力（ストレスマネジメント 前向きに考える力）【自】
- (3) キャリアプランニング能力（学ぶこと・働くことの意義や役割の理解）【キ】

5 本時の目標

- (1) あいさつやお礼ができる。
- (2) 高校生と触れ合い、話を聞き、体験活動を一緒に楽しむ。
- (3) 自分のできることへの関心を高め、実践する。

★小・中・高接続のポイント

- ・高校生から教わることによって、近い将来のなりたい自分の姿を描いたり、目標をもったりすることができる。地域の方への挨拶やお礼など、幅広い年代との集団活動を通しての人間関係形成能力の育成は、中学校や高等学校段階における人格の形成に大きく影響する。
- ・小学校低学年では、高校生との体験活動を通して自分の将来に夢や希望を抱かせることで、中学校での肯定的自己理解と自己有用感の獲得、高等学校での自己理解の深化と自己受容につなげたい。

6 本時の指導（2／4時）

	時配	学習活動	指導上の留意点 ★キャリア教育の視点	評価			
				知	思	態	評価方法
導入	7分	1 本時の活動内容を確認する。 ・屋外活動の注意点を聞く。 ・グループごとに分かれる。	・あらかじめグループ分けをし、活動がおこないやすい人数に振り分けておく。 ・担当の高校生を紹介し、芋苗植えを教わることを確認する。				
		高校生と一緒に楽しくサツマイモを植えよう					
展開	30分	2 グループごとに高校生から植え方の説明を受ける。 ・芋苗植えの注意点を聞く ・植え方のコツを教えてもらう 3 高校生から芋苗を受け取り、植え付けをおこなう。 ・積極的に話しかけ、教えてもらったらお礼をいう。	・安全に苗植えができるように巡回指導をおこなう。 ・上手いかないという気持ちが高まったりしたときに、高校生に教わるように声をかける。 ★高校生のやり方を見たり、コツを聞いたりしてうまく植え付けができるようになる。 【自】【キ】 ★苗の植え付けを教えてもらうことを通し、教えてくれる方へ感謝や尊敬の気持ちを持つ。【人】	○		○	行動観察
まとめ	8分	4 片付けとお礼をする。 ・本時の感想を高校生に伝える。	・上手にできた点などの感想をまとめさせる。			○	発言 行動観察

★その他

- ・タブレット等で対象（今回はサツマイモ）を撮影し画像として記録し共有することで、いつでも見ることができるだけでなく最終的に成長の記録を通して見ると視覚的に成長を実感しやすくなる。